

胆振東部地震 復旧・復興通信

町では、胆振東部地震からの復旧・復興を目指し、4月1日に「厚真町復旧・復興計画 第2期」を策定しました。計画に掲載している事業の詳細や、今年度中に策定する第3期計画の進展状況について紹介します。

「まちづくり推進課 地方創生・復旧復興計画策定室 ☎27-3179」

計画本編は町ホームページからダウンロードできるほか、印刷した冊子をまちづくり推進課で配布しています。



復旧・復興計画第3期の策定にむけて

策定の趣旨

町では、これまでに厚真町復旧・復興計画第1期および第2期を策定し、町民の皆さんや関係機関の協力のもと、生活再建や生活基盤の早期復旧に向けた取り組みを行ってきました。

発災から2年が過ぎ、これまで取り組んできた復旧事業が進展していることや、今後は中長期的な地域づくりの視点が求められることから、第4次厚真町総合計画の改訂と合わせて、復旧・復興計画についても第3期として新たに策定します。

計画の体系

復旧事業の進捗よく状況と、地域づくりの中長期的な視点を踏まえて、復旧・復興に向けた今後の取り組みを次の4つの方針に整理しています。

1 住まい・暮らしの再建 2 なりわい(仕事)の再生 3 災害に強いまちづくり

【1 住まい・暮らしの再建】
住まい・暮らしの再建については、誰一人として取り残さないという理念のもと、被災者一人ひとりの状況に合わせた再建支援、心のケアを継続します。

併せて、地域コミュニティの再生・活性化への支援に向けた取り組みみや、震災で被害を受けたパークゴルフ場など公園施設などの再整備についても検討を進めます。

【2 なりわい(仕事)の再生】
大規模な被害を受けた各産業基盤については、国・北海道など関係機関の協力のもと復旧を推進します。

特に民有林を含めた被災森林の再生に関しては長い年月を要しますが、調査・研究を引き続き実施します。また、震災をきっかけとした町外とのつながり(関係人口)の維持・拡大を図るとともに、復興に向けた新産業の創出に向けて連携を強化していきます。

【3 災害に強いまちづくり】
震災の教訓を踏まえ、避難所や避難通路の見直し、地域防災体制の整備など、ハード・ソフトの両面の防災・減災を推進します。災害時に拠点施設となる役場庁舎および周辺施設、備蓄倉庫の整備についても、本格的な検討に着手します。

【4 被災の記憶の継承】
震災で得た多くの教訓と復旧・復興の記憶や経験を忘れず町内外で共有し、今後の災害に備える防災意識社会の実現を目指します。

これまでの策定経過

年月	主な実施事項
令和元年8月	復旧・復興に関する町民アンケート
令和元年8月～11月	復旧・復興に関する町民ワークショップ(全3回)
令和元年10月	厚真町復旧・復興計画第1期策定(住まい再建について)
令和2年3月	厚真町復旧・復興計画第2期策定(復旧・復興の全体像について)
令和2年8月	復旧・復興とまちづくりに関する町民アンケート
令和2年11月	骨子の公表(第4次総合計画改訂版に内包)

- 【施策】
- ①心のケア・生活再建支援の推進
 - ②地域コミュニティの活性化への支援
 - ③公園施設などの再整備
 - ④吉野地区の環境整備
- 【施策】
- ①産業基盤の復旧
 - ②森林および林業の再生
 - ③関係人口・企業との連携による新しい産業の創出

- 【施策】
- ①犠牲者の追悼
 - ②震災の記録や記憶の継承
 - ③防災・減災意識の醸成
 - ④震災の経験を生かした交流人口・関係人口の創出

災害復旧事業

胆振東部地震では、地域住民の手によって守られ、受け継がれてきた歴史的な価値を有する文化財や、地域において住民の心のよりどころとなってきたコミュニティ施設も大きな被害を受けました。

町では、それらの文化財などを後世に引き継いでいくために、地域住民の皆さんが主体となって行う復旧再建の取り組みに対し、北海道の補助制度を活用して支援しています。

【令和元年度の実績】

指定文化財災害復旧事業

- ・正楽寺本堂(軽舞) ・専厚寺本堂(桜丘)

地域コミュニティ施設等再建支援事業

- ・鹿沼出雲神社(実施主体:鹿沼自治会復興委員会)
- ・豊沢天満宮(実施主体:豊沢自治会)
- ・軽舞神社(実施主体:軽舞自治会)
- ・厚和八幡神社(実施主体:厚和自治会)

災害公営住宅

自力での自宅再建が困難な世帯を支援するため、建設を進めてきた災害公営住宅3団地32戸が完成し、入居が開始されました。

9月24日から上厚真あかり団地、10月24日から新町のぞみ団地と本郷きずな団地の入居者へ順次鍵の引き渡しが行われています。



復旧した正楽寺本堂(軽舞)



復旧した鹿沼出雲神社



完成した新町のぞみ団地



上厚真あかり団地への引越作業



早期復旧を目指して！ 災害復旧工事

胆振東部地震災害復旧工事厚真町安全連絡協議会
問い合わせ ☎080-2867-6611
建設課 土木グループ ☎27-2451

現在、北海道開発局・北海道・町などが災害復旧工事を行っています。工事の実施にあたって各発注機関と受注業者による安全連絡協議会を設置し、連携して交通安全や住環境の保全に努めています。大量の土砂を運ぶため多くのダンプカーが走行するなど、皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



町道桜丘本線

●町による工事
町道桜丘本線では地震で崩落した道路法面に法枠工を施工し、復旧しました。



日高幌内川の災害復旧工事

●北海道による工事
日高幌内川では、天然ダム湖の埋め立て、吉野・富里地区の斜面工事では法枠工や植生工、砂防工事ではえん堤工を進め、今年度内での復旧を目指します。